

発寒まちづくりセンター 令和4年度事業実施報告 地球にやさしいまちづくり推進事業（愛称：エコタウンはっさむ）



落ち葉の堆肥化 ～みどりの貯金箱～

公園内の落葉を発酵させて堆肥化する「みどりの貯金箱」の取組は、地域の方の手により実施されています。こうした地域での取組（エコ活動）を学ぶため、毎年、発寒南小の3年生が落葉集めから完成までの工程に参加しています。春に完成した堆肥は、沿道や公園、小学校の花壇等で活用されます。

【参加者数 4月収穫 90人／11月仕込 286人】

廃食油でエコせっけん & 廃材で寄せ木アート



発寒商店街等のイベントに合わせて実施。
地域の材木店が廃材を提供【参加者 253人】

▼コースターづくりの先生は地元材木店の職人さん



▲せっけんづくりの様子

▲Xマスツリーづくり
(発寒南さくら児童会館)

エコ施設見学会



円山動物園バスツアー実施。
小2～5年生 20名が参加。

【参加者数 28人】

廃食油 + 使用済ロウでエコキャンドルづくり



◀発寒商店街と発寒児童会館児童
40人が作った 700個のローソク
は、商店街のアイスクャンドルで使
われたほか、▼近隣町内会や地域団
体の方の協力により発寒交流会館
敷地内でも 170個灯されました。

【参加者 98名】

アイスクャンドル in 発寒交流会館 2023



～異世代交流の場づくり～

○発寒西小3年生が地域の方から発寒の
歴史について話を聞きました。（10月）

～地域活動活性化支援～

○発寒連合町内会が町内会役員を対象に
スマホ教室を開催しました。（12月）

《お問い合わせ》 月曜日～金曜日（年末年始、祝祭日を除く） 8:45～17:15
発寒まちづくりセンター（西区発寒5条7丁目1-2）
電話 664-6411 / FAX 664-6145